

2026年度事業計画

1. 経営革新事業

1) 技術改善の研究

(公社)日本セラミックス協会瑛瑯部会と共同して技術講演会を開催する。  
技術委員会の案件、ほうろうフライパンについて検討を続ける。  
ISO/TC107 規格検討委員会ほうろう国内委員として活動に協力する。

2) 技能検定試験の実施

ほうろう加工技能検定試験の実施(実施日未定)とその準備作業。並びに技能教育通信講座の実施。

3) IEI 国際ほうろう会議フランス開催への対応。

2026年フランスで開催の国際ほうろう会議に関連する活動に協力する。

4) 環境対策

水質汚濁防止法に基づくほう素・ふっ素の暫定排水基準適用業種として  
2026年度のフォローアップ作業への対応。

2. 安全対策事業

1) IH 認定マークの普及

認定マークの契約更新と認定試験の実施。器物部会を中心に IH 認定マークの普及促進を図る。

2) JIS 規格の継続と JIS の品質試験並びに ISO4531 (食品に接触するほうろうからの有害物) 関連の委託試験の推進。

3. 情報サービス事業

1) ホームページの更新

ホームページの更新と、新しい情報を発信し、消費者、事業者へ日本瑛瑯工業会の活動を広くPRすると同時に、会員の減少を食い止める。

2) HP に 50 周年記念ページの開設と記事の編集を検討する。

4. 消費者対策の充実

1) 消費者庁、経済産業省から要求される調査に協力し、消費者、消費生活センター等への対応窓口として業界のために努める。

2) 独占禁止法コンプライアンス・マニュアルを守り、公正な活動を進める。

3) 中小企業庁が主管する経営強化税制に関する証明書発行団体としての業務への協力。

5. 関連企業との提携強化

日用品工業団体協議会、キッチンバス工業会等他の業界との情報交換など提携強化を図る。

以上